



創業1630年の文化財旅館「一の湯本館」

- 本社所在地：神奈川県足柄下郡箱根町塔之澤90
- 事業概要：温泉旅館のチェーン化経営 保養・研修施設の食堂運営の業務受託
- 常時使用する従業員：291名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：28億円
(2025年12月期)
- 法人番号：7021001034318
- Web：https://www.ichinoyu.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小川尊也

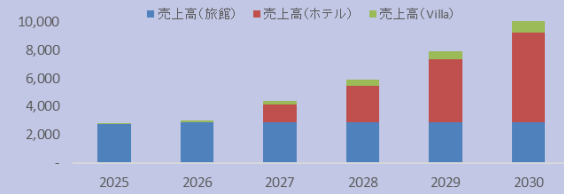
宿泊の常識を変え、宿泊によって日常生活の豊かさを提案する

株式会社一の湯は、宿泊をより身近な存在へと変革し、人々の暮らしに新たな価値を提供することを目指しています。宿泊を特別な非日常ではなく、日常の延長として選ばれる社会の実現に貢献してまいります。当社は、「リーズナブルな価格」と「お客さまに喜ばれる価値」という一見相反する課題に向き合い、「安かろう、良かろう」の実現に取り組んできました。価格と価値の固定観念を打ち破り、より多くのお客さまに支持される宿泊体験を提供しています。今後も宿泊の常識を変え続けることで、宿泊を日常に近づけ、より多くの人々に豊かさを届けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高達成に向け、ホテルやVillaの施設拡大を目指す



課題

- ・これまでの旅館中心の事業だけでは、お客さまの層や利用シーンが限られ、成長に伸び悩みがあること
- ・人手に頼る運営が多く、少ない人員で効率よく利益を出す仕組みづくりに課題があること
- ・長期滞在やプライベート重視など、変化する宿泊ニーズに対して、従来の旅館だけでは十分に答えきれていないこと

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存の旅館事業に加え、ホテルおよびVilla事業を新たな成長ドライバーとして位置づけ、多事業展開を推進する
- ・旅館事業は安定的な収益基盤として維持しつつ、ホテル事業の拡大により売上規模の成長を加速させる
- ・Villa事業を高付加価値領域として展開し、単価向上および収益性の強化を図る
- ・各業態の特性に応じた出店を進めることで、エリアおよび顧客ニーズに最適化したポートフォリオを構築する

実施体制

- ・TOP直轄のもと、多業態展開（旅館・ホテル・Villa）を統合す本部体制を構築する
- ・業態別に運営体制を整備し、それぞれの特性に応じた運営手法および収益モデルの最適化を図る
- ・出店開発機能を強化し、物件取得・企画・立ち上げまでを一貫して推進する体制を整備する
- ・既存事業で培った運営ノウハウの標準化・共有を進め、多店舗展開における再現性を高める

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです